

広報

おぼま

12

Dec. 2018
No.780

「夢、無限大」感動おぼま

特集

総合学習プログラム実施中

「体験を通じて地域の魅力を学ぼう」

わたしたち、こんな学習に取り組んでいます！



6月28日 中名田小学校
農業・農村の動きの学習と生き物調査（下田）



9月28日 遠敷小学校
森林学習 -伐採体験-（市場）



10月10日 今富小学校
山とケモノに関する総合学習（湯岡）



6月25日 雲浜小学校
小浜よっぱらいサバ養殖 餌やり体験（田鳥）



6月26日 今富小学校
川的安全講習（南川）



10月17日 今富小学校
魚のさばき方教室（和久里）



特集 農業・林業・水産業に関する
総合学習プログラム実施中
一体験を通じて地域の魅力を学ぼう

問い合わせ 農林水産課 ☎64・6024

地域の基盤産業である農・林・水産業は、私たちの生活にもっとも近い産業であり、田んぼや畑、森林、海、川での収穫や仕事によって、豊かな環境や周辺の風景が守られています。

一方で、担い手である農林水産業者は年々減少しており、将来の担い手不足という深刻な課題に直面しています。

市では、市内の小中学校において、山・川・海・里のつながりを総合的に捉え、農産物の生産・加工・販売、林業や木材の加工、野生の鳥獣が自然環境・林業・農業に与える影響、水産物の漁獲・流通・加工、海や河川の自然環境など、農林水産業について体験を通じて学ぶ総合学習を実施しています。

今回の特集では、この取り組みについて紹介していきます。



総合学習プログラム

総合学習プログラム
本年、農林水産業の重要性や魅力をより多くの小学生に伝えるため、学習内容、学習可能な時期、担当者などが一目でわかる一覧表と、それぞれの体験内容がイメージできる写真をセットにした「総合学習プログラム」を作成しました。

当プログラムを各小中学校の総合学習カリキュラムの作成に役立ててもらおうと、より多くの市内の小中学生が農林水産業に興味を持ち、将来の農林水産業の担い手の育成につながることを期待されます。

■総合学習プログラムの一例

業種	テーマ	学習内容	時期
農業	水稻生産	田植え作業体験	4月～6月
	野菜生産	野菜栽培体験	6月～11月
林業	林業・木材利用	伐採、まき割り体験等	通年
鳥獣害対策	里山の鳥獣被害	農作物や山林の鳥獣害被害について見て学ぶ	通年
水産業	定置網漁業の仕組み	小浜で行われている漁の方法や取れる魚について学ぶ	通年
	養殖漁業の仕組み		通年
	川環境	河川の植物やアユについて学ぶ	4月～10月

INTERVIEW



一般社団法人 中名田
農業・農村の働きの学習と生き物調査 講師
東 清俊 さん
(59歳・下田)

地元の中名田小学校の児童と田んぼ周りの水路で生き物調査と一緒にさせてもらいました。このほか、小学校での田植えや稲刈り体験も手伝わせてもらっています。水や田んぼに入り、生き物を見つけるだけでも、子どもたちはとても驚き、喜んでくれます。話を聞いてみると、普段から自然の中で遊んだり、家の田んぼの手伝いをしたりしている子どもが予想以上に少なく、驚きとさみしさを感じました。

もってくれるとうれしいです。そして、この子どもたちが地域の担い手に育ってくればと思っています。また、子どもたちだけでなく、親世代も農業を体験したことがある人が少ないように感じます。親も子どもたちと一緒に体験してもらえれば、機会をつくれたらいいですね。体験して、いきなり、農業をやってほしいとは言えませんが、絶対に自然の楽しさや農業の魅力は伝わると 생각합니다。今後、山での学習や農業体験などいろいろな総合学習ができるといいですね。

自然の中で遊び・学ぶきっかけに

座学と体験セットでの学習が大事

川や山での総合学習は、教室での座学と校外での体験とをセットで学ぶことがとても大事だと思います。川や山、アユ取りやケモノの痕跡探し、木の伐採体験など、子どもたちは現場に出るとすごく興味をもってくれます。机で基本的なことを学んでから、現場に出て体験・実践することで学びが形となり、子どもたちの知識になって身に付きます。子どもたちは、教えていなくても、枯れている木に気付く、原因を考えだすなど、こちらの想像以上の驚きや興味をもってくれたり、大人では

見落とすような、子どもならではの気付きをみせたりします。自然の中での体験はとても楽しいものです。しかし、その様子は年々変わってきており、実際に現場で確認をしないとわからない問題もたくさんあります。そのことに気付く、原因を考えてくれる子どもが、将来地元の自然や環境を守り、これからの農林水産業を担っていつてくれると思います。このような総合学習は、今後も継続していくことがとても大事ですね。

INTERVIEW



福井県猟友会小浜支部 支部長・若狭河川漁業協同組合 組合員
川の学習、山とケモノの学習(今富小学校)、森林学習(遠敷小学校) 講師
大橋 明夫 さん
(60歳・竜前)

「魚のさばき方教室」今富小学校6年生

総合学習で小浜の海のことや「鯖街道」の歴史、鯖の養殖について勉強してきました。今回、魚のさばき方を習ったので、家でも挑戦してみたいです。



「山の学習」遠敷小学校5年生

のこぎりを初めて使ったので、コツをつかむまでは難しかったけど楽しかったです。(学校近くの山の) 広場を整備して遊び場としてたくさん活用していきたいです。



総合学習を体験した子どもたちの声

これまで、体験を伴った総合学習を行う際には、人づてで受け入れ先を探すが多かったのですが、それだけでは限界もあり、座学が中心になってしまってもありました。しかし、総合学習プログラムができたことで、選択の幅が大きく広がり、これまで思いつかなかったようなことや、子どもたちがやりたいと思ったことを体験活動として取り組みやすくなりました。昔は、自然の中で遊びながら学べることも多くありましたが、子どもたちの安全面が一層重視されるよう

になり、近年ではそういったことが難しくなっています。だからといって、学校の中で勉強すればいいのかわからない、それだけでは不十分で、できるだけ現場に出て体験させてあげることが重要です。このプログラムを活用し、子どもたちに体験活動の機会をたくさんつくることで、小浜を体で感じて学び、ふるさとである小浜のことを大好きになって、大人になっても実感のある言葉で『小浜ってこんなところ』というのを語れるようになってほしいと思います。

INTERVIEW



今富小学校 教諭
川の学習、山とケモノの学習
森長 秀樹 さん
(53歳)

子どもたちが、この総合学習を通して農林漁業に関わる皆さんの思いや農林水産とそのフィールドである森林、農地、川、海の大切さを学ぶこと。そして、最新の設備や伝統の技を見て、感じてもらうことで、農林水産業に関心を持ち、地域や小浜の未来について考えるきっかけになればと思っています。市では、農林漁業者の皆さんや各小中学校と連携し、総合学習の取り組みを進めていきたいと考えています。学校での授業だけでなく、子ども会やPTA活動においても協力いたしますので、農林水産課までご相談ください。



農林水産課
和久田 グループリーダー



表彰式の様子(11月3日・文化会館)

平成30年度 市長表彰

本年度の市長表彰を受けた5個人3団体の皆さんを紹介いたします。
市長表彰は、政治、経済、教育文化などで市政振興に寄与され、市民の模範となつて活躍された個人や団体を表彰するものです。市や関係団体から推薦された候補者・候補団体を各種団体長で構成する小浜市表彰選考委員会で審議、選定して、市長が決定します。

■問い合わせ 総務課 ☎64・6002

自治振興功労

平成21年から30年まで3期9年にわたり、小浜市固定資産評価審査委員会委員として、税務行政に貢献されました。

特に、25年から27年までと29年から30年までは、委員長を務められ、委員会の運営に貢献されました。



ちむら たいちろう
地村 太市郎 さん
(70歳・黒駒)

社会福祉功労

昭和62年から現在まで、小浜市赤十字奉仕団員を務められ、地域福祉の向上に貢献されています。

また、7年から分団長、書記、副委員長、委員長、参与、顧問と役員を歴任され、団員の指導・育成にも尽力されています。



のせ けいこ
野勢 恵子 さん
(77歳・深野)

保健衛生功労

平成8年から24年まで小浜医師会理事、24年から30年まで会長を務められ、本市の保健、医療、福祉行政の発展に尽力されました。

また、市内小学校や高等学校等の学校医を務められ、地域保健、医療に貢献されています。



よしい まさお
吉井 正雄 さん
(73歳・塩竈)

教育文化振興功労

昭和52年にいずみ短歌会に入会され、短歌の創作と発表を続けられています。短歌大会において、多数の受賞歴があり、選者も務められています。さらに、短歌の作品集を出版されるなど、短歌文化の普及と振興に貢献されています。



かのう のぶこ
加納 暢子 さん
(82歳・山手一丁目)

教育文化振興功労

昭和58年から現在まで国分文化財愛護少年団代表として、入団促進や国分寺釈迦堂・国分寺跡の清掃に尽力され、本市の文化財保護活動の推進に貢献されています。



こばやし しゅんいち
小林 俊一 さん
(73歳・国分)

平成30年度 文化奨励賞

本年度の文化奨励賞を受けた4個人2団体の皆さんを紹介いたします。
文化奨励賞は、学術・文化の振興に寄与することが顕著であると認められる個人や団体を表彰するものです。市や関係団体から推薦された候補者・候補団体を各種団体長で構成する小浜市文化奨励賞選考委員会で審議して、市教育委員会で決定します。

■問い合わせ 教育総務課 ☎64・6032

功労の部

昭和51年に名取免許を、平成12年に師範免許を取得され、後進の育成と地域の文化振興に貢献されています。舞台発表の折々に、家元の楽屋手伝いを経験された知識を生かし、小浜市総合文化祭芸能大会でも毎年、受付業務など裏方スタッフとしての役割を確実に務めておられます。



たにぐち りつこ
谷口 律子 さん
(72歳・今宮)

奨励の部

競技かるた団体「小浜市かるた協会 沖の石」の設立以前から長くかるたに関わられ、同団体・会員が全国的な活躍をするに至った立役者の一人です。40年間の活動を通じ、かるた文化の振興に貢献されています。現在は福井県かるた協会常任理事、小浜市かるた協会会長を務められています。



うだがわ せつこ
宇田川 節子 さん
(69歳・一番町)

奨励の部



口名田公民館文化サークルとして、昭和53年に設立以来、地区内の各行事において踊りの指導や発表を行うほか、各介護施設への慰問活動など、地区内外での文化芸能の普及と振興に貢献されています。

功労の部

昭和43年から実家で花の稽古を始められて以来、華道の研さんを重ねられ、小浜市総合文化祭をはじめ、池坊若狭支部いけばな展、池坊福井県連合花展に30年以上にわたり作品を出展されています。平成28年度からは文化協会の理事、現在は小浜市華道連合会の副会長も務められています。



よしだ のぶこ
吉田 伸子 さん
(69歳・遠敷一丁目)

奨励の部

平成14年に若狭ウインドアンサンブルに入団して以来、吹奏楽活動を続けておられます。同団では中心メンバーとして小浜市文化祭芸能大会の運営や地域イベント、福祉施設での訪問演奏などに多数参加されており、中学校吹奏楽部への技術指導にも参加するなど後進の育成にも尽力されています。



まつみや りか
松宮 里香 さん
(37歳・おおい町)

奨励の部



昭和30年代初期に設立以来、着実にレベルを上げ幅広く活動しています。地域の催しにも積極的に参加しており、それぞれの催しの客層に合わせた曲目等、ステージ構成にも工夫を凝らし、好評を博しています。

教育文化振興功労

鯖街道歴史研究会



平成11年に設立以来、鯖街道の旧道のルート探索や歴史研究を進められ、鯖街道体験ウォーキングの企画運営にも尽力されています。活動を通じて、歴史資源を生かした観光振興や地域活性化に貢献されています。

奨励賞

福井県インテリア事業協同組合 わかさ支部



平成9年に設立以来、毎年10月のインテリア月間において、市内保育園や福祉施設等の補修工事ボランティアに尽力されています。快適な生活空間の提供を目的に、無償で過ごしやすい環境の整備に貢献されています。

奨励賞

もてなしの会 鵜の瀬08



平成19年に設立以来、お水送りの参加者へのおもてなしとしてかす汁の振る舞いを行っています。また、26年若狭神宮寺創建1300年特別記念奉納と本年福井しあわせ元気国体でも振る舞いをされ、本市のPRに貢献されています。

一給料と手当一

●一般行政職員の経験別、学歴別平均給料月額

経験年数	10～14年	15～19年	20～24年
大学卒	263,800円	291,700円	358,900円
高校卒	214,500円	261,500円	326,600円

●一般行政職員の学歴別初任給

	小浜市	国
大学卒	168,600円	179,200円(Ⅱ種)
高校卒	147,100円	147,100円

●職員の平均給料月額と平均年齢

	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	300,400円	40歳0カ月
技能労務職	273,900円	52歳10カ月

●期末、勤勉手当

	期末手当	勤勉手当	計
6月	1.225カ月	0.9カ月	2.125カ月
12月	1.375カ月	0.9カ月	2.275カ月
計	2.60カ月	1.80カ月	4.40カ月

●退職手当

	自己都合退職	勸奨・定年退職
勤続20年	19.6695カ月	24.586875カ月
勤続30年	34.7355カ月	40.80375カ月
最高限度額	47.709カ月	47.709カ月

●扶養手当

	月額
配偶者	6,500円
子	10,000円
配偶者、子以外の扶養親族	6,500円

●通勤手当

	月額
交通機関利用の職員	6カ月定期の額を一括支給
通勤距離が2キロ以上	2,000円～31,600円

●住居手当

	月額
借家に居住	限度額27,000円

●特殊勤務手当

危険、困難な職務についたときに支給。手当は9種類

●特別職の報酬、手当

	月額	期末手当
市長	850,000円	6月…1.575カ月 12月…1.725カ月
副市長	710,000円	
教育長	630,000円	6月…1.575カ月 12月…1.725カ月
議長	440,000円	
副議長	370,000円	
議員	350,000円	

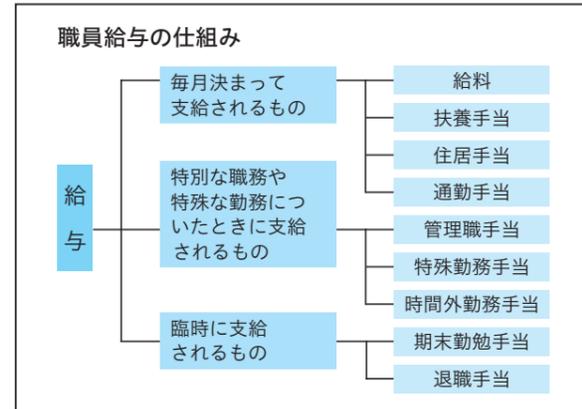
職員給与の公表

平成30年4月1日現在の給与の状況、職員数と人件費を公表します。

職員の給与および定員については、詳細を市公式ホームページで公表しています。

※市職員に支給される給与は、地方自治法と地方公務員法に基づき、市議会の議決を経て市の条例で定められています。

■問い合わせ 総務課 ☎64・6002



一職員数と人件費一

●部門別職員数（各年4月1日現在）

	職員数		
	平成28年	平成29年	平成30年
一般行政関係	229人	233人	233人
教育行政関係	32人	32人	30人
公営企業関係	35人	32人	33人
計	296人	297人	296人

●職種別職員数（平成30年4月1日現在）

	職員数
部長、部次長、課長、主幹	54人
課長補佐（保育園長含む）、企画主査	61人
主査、主事、保育士など	179人
技能労務職	2人
計	296人

●職員給与費（平成30年度当初予算）

	金額
給料	10億8,466万円
職員手当	6億1,377万円
計	16億9,843万円
1人当たりの給与費	553万円

●人件費（平成29年度普通会計決算額）

歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)
176億9,464万円	25億7,733万円	14.6%

■一般会計（歳入）

（単位：万円・%）

科目	予算額	収入済額	執行率
市税	35億6,944	19億1,757	53.7
地方譲与税	1億3,800	3,749	27.2
利子割交付金	800	323	40.4
配当割交付金	1,200	420	35.0
株式等譲渡所得割交付金	1,900	0	0.0
地方消費税交付金	5億4,400	3億903	56.8
自動車取得税交付金	5,400	1,638	30.3
地方特例交付金	1,600	1,692	105.8
地方交付税	48億9,000	32億2,272	65.9
交通安全対策特別交付金	300	137	45.5
分担金及び負担金	2億2,963	6,473	28.2
使用料及び手数料	2億9,722	1億3,948	46.9
国庫支出金	22億784	6億2,691	28.4
県支出金	23億4,334	1億9,346	8.3
財産収入	2,477	395	16.0
寄附金	3億720	8,208	26.7
繰入金	4億7,109	0	0.0
繰越金	3億5,273	6億9,640	197.4
諸収入	5億7,030	7,383	12.9
市債	16億3,291	0	0.0
合計	176億9,676	74億975	41.9

■一般会計（歳出）

（単位：万円・%）

科目	予算額	支出済額	執行率
議会費	1億8,195	8,981	49.4
総務費	25億8,903	12億2,780	47.4
民生費	45億472	15億1,899	33.7
衛生費	16億4,058	5億1,155	31.2
労働費	1億9,490	1億6,269	83.5
農林水産業費	11億6,368	1億9,655	16.9
商工費	4億9,982	2億6,208	52.4
土木費	29億5,035	3億7,237	12.6
消防費	5億8,483	3億5,090	60.0
教育費	14億501	4億9,261	35.1
災害復旧費	2億47	9,221	46.0
公債費	17億7,436	9億568	51.0
予備費	708	0	0.0
合計	176億9,676	61億8,325	34.9

■特別会計

（単位：万円・%）

会計名	予算額	収入		支出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険事業	28億5,014	11億431	38.7	10億2,134	35.8
後期高齢者医療	3億6,603	1億2,296	33.6	1億2,297	33.6
介護保険事業	33億8,868	13億5,101	39.9	13億5,226	39.9
簡易水道事業	9,890	3,273	33.1	2,652	26.8
下水道事業	17億6,132	3億1,136	17.7	6億1,641	35.0
農業集落排水事業	4億5,900	1億1,985	26.1	2億1,522	46.9
漁業集落環境整備事業	5,633	1,620	28.8	2,058	36.5
加斗財産区運営事業	5	3	49.5	0	6.8

■水道事業会計（企業会計）

（単位：万円・%）

	収入			支出		
	予算額	収入済額	執行率	予算額	支出済額	執行率
収益的収支	4億9,733	2億4,889	50.0	4億1,334	1億7,016	41.2
資本的収支	3億2,118	0	0.0	5億6,465	9,034	16.0

平成30年度上半期の財政状況

4月1日～9月30日の予算の執行状況などをお知らせします（9月30日現在）。

数値は表示桁未満を四捨五入していますので、合計などが合わない場合があります。

■問い合わせ 財政課 ☎64・6010

市民一人あたりで換算しました

市民1人当たりの
税負担額 … 121,434円

市民1人当たり
に使われるお金 … 602,053円

市民1人当たりの
市債残高（借金） … 563,833円

市民1人当たりの
基金残高（貯金） … 64,486円

※9月30日現在の人口 29,394人

【小浜市の財産と市債】

■市財産の現在高

土地	1,148,888㎡	
建物	182,115㎡	
山林	2,878,700㎡	
有価証券	9,300万円	
出資による権利	1億1,390万円	
基金	一般会計	18億9,551万円
	特別会計	5億1,952万円

■市債、一時借入金の現在高

一般会計	165億7,330万円
特別会計	159億9,211万円
企業会計	15億6,704万円
一時借入金	0万円

持続可能な
財政運営に
取り組んでいます



財政課 上田 主査



校歌とともに思い出残す

閉校を前にふるさと祭りで児童や地域住民らにより校歌を収録（遠敷小学校・11月11日）

小浜藩ゆかりの偉人に迫る
幕末の朝廷と小浜藩主 酒井忠義・梅田雲浜の関係についての講演会を開催（働く婦人の家・10月21日）



水産業の未来を考える

シンポジウムで地域水産業の活性化と人材育成などについて意見交換（県立大学小浜キャンパス・10月20日）



鉄道模型の運転体験を満喫

JR小浜線（十村駅～小浜駅）の開業100周年を記念し写真展示などを実施（食文化館・10月21日）



多彩な文化活動を披露

小浜市総合文化祭の芸能大会で17団体が演奏・合唱・踊りなど日頃の活動の成果を披露（文化会館・11月3日）



楽しく疲れない家事のヒントを学ぶ

（公財）ふくい女性財団が「新米パピママ応援講座」を開催。家事・育児相談と親子で料理体験（食文化館・10月27日）



地元食材を味わう

市内小中学校で地元で養殖された「小浜サーモン」を使用した給食を実施（小浜第二中学校・10月25日）



「食の祭典」に全国から名産集う

「OBAMA 食のまつり」に約70店舗が集結。来場者が全国各地の名物料理に舌鼓（食文化館・10月20日）



日々の業務で見守りを

市が25業者目となる「小浜市地域見守り活動協力協定」を（株）エコシティサービスと締結（市庁舎・11月7日）

戦争の記憶風化させない

小浜市戦没者追悼式で小浜市遺族会ら約130人が戦没者を追悼し平和を祈念（働く婦人の家・10月24日）



山での自然体験 全身で楽しむ

国立若狭湾青少年自然の家が市内幼保施設を対象に山で自然とのふれあい活動を実施（田島・10月31日）



小浜でドラマロケ

日本テレビ系「獣になれない私たち」の回想シーンの撮影が行われ市民がエキストラ出演（白鬚・10月31日）



暮らしの情報

小浜市役所
〒917-8585 小浜市大手町 6-3
☎ 0770-53-1111(代)
FAX 0770-53-0742(代)
HP <https://www1.city.obama.fukui.jp/>

イベント

つきイチ「バラエティー」

文化会館 ☎ 53・9700

▼とき 12月11日(火)～21日(金)9時～17時(21日は15時まで)

▼ところ 庁舎市民ホール(大手町)

▼内容 市歌人協会による「短歌色紙展」

▼料金 無料

チャリティバザー

生涯学習スポーツ課 ☎ 64・6033

市連合婦人会では、チャリティバザーを開催します。

▼とき 12月2日(日)9時30分～

▼ところ 働く婦人の家(大手町)



スポーツ

後瀬山登山

文化課

▼とき 12月9日(日)13時30分～本境寺(竜田)に集合

▼定員 20人程度

▼問い合わせ 谷川日康さん ☎ 090・3297・0448

※当日は、山歩きにふさわしい服装で参加してください。

※荒天時中止

お知らせ

古着・廃小形家電の回収

環境衛生課 ☎ 64・6016

市では、燃やすごみの減量化、リサイクルの推進を図るため、無料で古着・廃小形家電を回収します。

▼とき 12月15日(土)9時～12時

▼ところ クリーンセンター(谷田部)

▼対象 【古着】洗濯された衣類全般(下着、靴下、毛布、ふとん、タオルなどは対象外)

【廃小形家電】回収ボックス投入口(15センチ×25センチ)に入る大きさの携帯電話、デジタルカメラ、電子手帳、ゲーム機器、携帯音楽プ

まちの駅「旭座」イベント情報

※12月予定の主なものをお知らせします

桂福丸旭座落語会

▶とき 12月9日(日)
①「福丸たつぷり落語会」14時～
②「仕事終わりちよこつと落語会」17時～
▶出演 桂福丸(落語家)
▶料金 ①2,000円 ②900円
☎桂福丸事務局 ☎ 090・2047・3754

旭座クリスマスジャズナイト

▶とき 12月16日(日)18時～
▶出演 白井淳夫(ジャズ・サクソフォーン奏者)ほか
▶料金 1,500円
☎小浜地区まちづくり協議会 ☎ 53・2010

まちの駅クリスマスイルミネーション

▶期間 12月25日(火)まで(点灯は17時～21時)
☎まちの駅 ☎ 52・2000

▼定員 100人
▼料金 無料
▼講師 岩佐十良さん(株)自遊人代表取締役
▼内容 「成功事例に学ぶソーシャルデザイン」世界一美食の街・サンセバスチャン(株)
▼対象 市内の食を担う人や食に関心のある人(新規就業予定者を含む市内の農林漁業者や事業者、支援機関の人など)
▼申込期限 12月4日(火)まで
▼とき 12月25日(火)14時～17時
▼ところ 庁舎4階大会議室(大手町)

図柄入りナンバープレートをつけて福井をPRしよう
人口増未来創造課 ☎ 64・6008
地域の特色あるデザインが入った「図柄入りナンバープレート」が、本県でも交付開始となりました。一目で福井県と分かるナンバープレートをつけて、地元・福井をPRしませんか。
▼交付手続 デイラー・整備工場などに相談、または申込サービスウェブサイトで (<https://www.gra-phic-number.jp/html/GKAA0101.htm>) で申し込み
【交付手数料(モノトーン版)】
自動車(中型標板) 7400円
自動車(大型標板) 1万1420円

募集

旬の食材×ゆる薬膳。

農林水産課 ☎ 64・6023

市では、身近な食材で簡単にできる、薬膳の知恵を取り入れる料理セミナーを開催します。セミナーの後



軽自動車 7990円
※フルカラーは追加で10000円以上の寄付金が必要

特設人権相談

生涯学習スポーツ課

12月4日～10日の「人権週間」に合わせて、特設人権相談所を開設します。

毎日の生活の中で、悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に相談してください。

▼とき 12月5日(水)・6日(木)13時～17時

▼ところ 働く婦人の家(大手町)

▼料金 無料

▼問い合わせ 福井地方法務局小浜支局 ☎ 52・0238



レーヤー、電卓など(電池、電動工具、パソコン、CDなどの記憶媒体、テレビなどの家電リサイクル法の対象品目は対象外)
※雨天決行。古着は雨にぬれないように持ち込んでください
※当日は、対象以外の家庭ごみや粗大ゴミは受け付けできません
※3月にも実施予定

夜間のHIV(エイズ)検査を実施します

■問い合わせ 若狭健康福祉センター ☎ 52・1300

12月1日の「世界エイズデー」に合わせ、夜間検査を実施します。検査で早期発見・早期治療につなげましょう。
▶とき 12月3日(日)17時30分～19時30分
▶ところ 若狭健康福祉センター(四谷町)
▶内容 血液検査
※感染の心当たりのある日から3ヶ月以上経ってから受検してください
※検査結果は、約1週間後に面接にてお伝えします(電話ではお伝えできません)
★夜間検査以外に、定例のエイズ検査・肝炎検査も実施中
毎月第1・第3月曜日 9時～10時30分

迎春フラワーデザイン講座

働く婦人の家 ☎ 52・7002

▼申込期限 12月17日(日)

※当日参加も可能

▼とき 12月27日(土)19時30分～21時

▼ところ 働く婦人の家(大手町)

▼内容 正月用フラワーアレンジメント作り

▼定員 20人

▼持ち物 花切りばさみ、持ち帰り用の袋

▼料金 2500円(材料・花器代込み)

▼申込期限 12月15日(土)

雪に備える週間

都市整備課 ☎ 64・6027

12月1日～7日は「雪に備える週間」です。

快適な冬は、一人ひとりの協力から。冬を迎える前に、冬用タイヤの着用や路上に出ている枝葉の撤去を行い、路上駐車禁止、防災施設周辺の除雪など、ルールやマナーをみんなで話し合い、協力して雪に備えましょう。

市立図書館 今月のイベント

しりつとしょかん おはなしかい
とき 12月8日(土)
①10時30分～
②11時～
内容 ①0～2歳向け
②3歳以上向け



おばま児童文学会「風夢」のおはなし会
とき 12月22日(土)11時～

■問い合わせ
市立図書館(白鬚)
☎ 52・1042





わかもの就職応援面接会 inふくい

商工観光課

福井労働局では、就職支援セミナーおよび合同企業説明会を開催します。

【共通】

▼とき 12月9日①

▼ところ フェニックス・プラザ(福井市)

▼料金 無料

▼問い合わせ 福井労働局職業安定課 ☎0776・26・8609

▼就職支援セミナー「探そつサ! 仕事発見セミナー」

▼とき 10時〜11時30分

▼内容 「福井が生んだバレーボール界のスーパースター」中垣内祐一が語る仕事の流儀

【合同企業説明会】

▼とき 12時30分〜15時30分

▼参加企業 30社

放送大学4月入学生

福井大学放送学習センター ☎0776・22・6361

放送大学は、文部科学省と総務省が所管する通信制大学で、年齢・職業に関わらず、テレビやインターネットで学べます。

▼募集期間 12月1日①〜平成31年3月17日①

平成31年度小浜市奨学生

教育総務課 ☎64・60031

市では、平成31年度の奨学生を募集します。

▼対象 市内在住で、高校・高専・専修学校・短大・大学への進学を希望し、貸付要件を満たす人

※貸付要件は問い合わせください

▼奨学資金 いずれも月額で、【高校・高専】1万円【専修学校】2万円【短大・大学】3万円

▼返済期間 修業から6年以内(無利子・無担保)

▼申込方法 平成31年2月13日①までに申込用紙を教育総務課へ提出

※申込用紙は各中学校・高校に設置

県消費生活モニター

生活安全課 ☎64・6007

不当表示の苦情など、消費生活に関するあなたの声を県政へ届けませんか。

▼業務内容 消費生活に関するアンケートへの協力、研修会への参加など

※謝金・交通費支給あり

▼募集人数 3人(20歳以上の市民)

▼任期 平成31年4月1日〜平成32年3月31日

▼申込期限 平成31年1月18日①までに生活安全課へ

健康・福祉



いきいき健診(生活習慣病健診)

健康管理センター ☎52・2222

本年度最後の生活習慣病健診です。まだ受診していない人はぜひ受診してください。

▼とき 12月5日①、12月10日①

▼ところ 健康管理センター(南川町)

▼内容 特定(基本)健診、がん検診(肺・胃・大腸・子宮頸・乳・前立腺)、B・C型肝炎ウイルス検査、骨検診

※12月5日は子宮頸・乳がん検診なし。10日は胃がん検診なし

▼申込期限 検診日の10日前まで
※特定健診は加入の健康保険者が発行した受診券が必要

市内医療機関での生活習慣病健診

健康管理センター ☎52・2222

特定・基本健診(国民健康保険・後期高齢者医療保険の加入者が対象)が受診できる市内の医療機関は次の9カ所です。

▼医療機関 杉田玄白記念公立小浜病院(基本健診は受診不可)、いちせクリニック、木村医院、しんたにクリニック、田中整形外科、田中病院、中山クリニック、にしお内科クリニック、本馬医院

春休み海外研修交流事業参加者

生涯学習スポーツ課

▼内容 海外でのホームステイ、研修、文化交流、地域見学など

▼研修先 イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドなど

▼日程 平成31年3月24日①〜4月5日①のうち6日間〜11日間

▼対象 小学3年生〜高校3年生

▼料金 25万8000円〜49万8000円

▼申込期限 平成31年2月1日①
※1月19日①に、京都市で事前説明会あり(任意・申込不要・無料)

▼問い合わせ 公益財団法人国際青少年研修協会 ☎03・6417・9721

「もしも」に備える

満タン&灯油プラス1缶運動

■問い合わせ 福井県石油商業組合 ☎0776・34・3151

●災害で燃料が入手困難に

本年2月の福井豪雪では、油槽所からの道路が閉ざされ、ガソリンスタンドで在庫切れや給油制限を余儀なくされました。また、大地震や豪雨など、大きな災害が起こるたびに、ガソリンスタンドに燃料を求める人が殺到し、入手が困難になる状況が発生しています。

●タンク満タン、プラス1缶の備蓄を

ガソリンや灯油といった燃料は、車などの移動手段のほか、車中避難や暖房の使用にも欠かせません。非常食や飲料水を備えるのと同じように、日頃から、車のガソリンは満タンに、灯油は1缶多めに買い置きすることを心がけて、みんなで「もしも」に備えましょう。



一人で悩まず相談してください

市民福祉課

※受診券が必要です。持っていない人は健康管理センターまで問い合わせてください

市では、相談支援員が生活上の問題・悩みに寄り添って、生活の立て直しや、経済的・社会的自立のお手伝いをします。

【相談例】
お金がなく生活が苦しい、借金がある、仕事がなく引きこもっている、電気・ガスが止まりそうなど

▼問い合わせ 市自立促進支援センター(市民福祉課内) ☎64・6011

「男女共同参画のつどい」を開催します

■市民協働課 ☎64・6009

- ▶とき 12月15日① 14時30分〜16時15分
 - ▶ところ 働く婦人の家(大手町)
 - ▶講演 「女性の活躍が日本を救う」
はまのあき 浜野京さん(内閣府政策参与(クールジャパン戦略担当))
 - ▶講師 日本貿易振興機構(JETRO)初の女性理事に就任し、現在は顧問。ミラノ万博担当役員
 - ▶主催 小浜男女共同参画ネットワーク
- ※開会前には、おばまガールズ・ケイキ&カイカマヒネクルラスの子どもたちによるフラダンス披露(約15分)

嶺南地域でドクターヘリが運航開始!

■問い合わせ 県健康福祉部地域医療課 ☎0776・20・0346

ドクターヘリとは?

医師が搭乗し、救命医療を行う専用のヘリコプターです。119番通報を受けた消防機関が出勤を要請し、患者の容体や家族の希望などを考慮した上で、嶺南地域または滋賀県内の病院に搬送します。搬送自体は無料ですが、救急現場やヘリ内での治療には、往診料や初診料などの費用がかかります。

運航時間は8時30分〜日没まで。毎日運航します。ただし、悪天候や視界不良の場合は休止します。

嶺南地域でも運航を開始

滋賀県および京都府南部エリアで運航している京滋ドクターヘリが、9月29日から、本県の嶺南地域へ運航エリアを拡大しました。救急現場での早期の医療処置により、救命や後遺症の軽減が期待されます。この9月・10月には、事故による救急患者の搬送を行っています。

「グリーンカーテンコンテスト 2018」の最優秀賞が決定しました。

市では、地域でグリーンカーテンの取り組みが広まるように、市内の家庭や事業所を対象に、平成29年度からコンテストを実施しています。

8月から9月にかけて募集したところ、団体部門5件、家庭部門8件の応募があり、9月28日の審査委員会で賞を決定しました。

【団体部門 最優秀賞】
チューリップ保育園（伏原）

【家庭部門 最優秀賞】
田中さん宅（南川町）



【講評】

チューリップ保育園は、事務所の窓際と渡り廊下にグリーンカーテンを設置しました。

園児も世話に加わり、収穫から調理まで楽しんでようです。

また、設置場所にも創意工夫が見られたことが高く評価されました。

今回の団体部門では保育園からの応募のみとなりました。

各園それぞれの特徴がある熱心な取り組みに保護者の皆さんにも興味をもってもらえたようです。



最優秀賞受賞作品
「チューリップ保育園」

団体部門

【講評】

田中さんは、自宅の窓際にグリーンカーテンを設置しました。

今年は例年にならない猛暑で、雨が少なかったにも関わらず、屋根に至るまで青々とよく茂っており、その生育状況も受賞の決め手となりました。

家庭部門では全体的に生育が良く、見た目にも美しい作品が多く見られました。

また、他にも日陰を憩いの場にするなど、グリーンカーテンの活用にも力を入れている作品もありました。



最優秀賞受賞作品
「田中さん宅」

家庭部門

- 【主なメニュー】**
- 健康づくりと疾病予防
 - 介護予防と認知症
 - 防災のはなし
 - 詐欺・悪質商法にご用心
 - 北陸新幹線のはなし
 - 鯖街道と小浜の将来展望
 - 国民年金制度について
 - 小浜市の財政レポート

▼**申込期限** 希望日の1ヶ月前

※講座メニュー・申込書は市民協働課の窓口や各地区公民館、市公式HPで入手できます

▼**対象** 市民で構成する、おおむね10人以上の団体またはグループ

市では、市民の皆さんに、職員が説明を行う「出前講座」を実施しています。

内容は、市の政策や制度、身近な暮らしの話題など、70のメニューがあります。

各地区や老人会・子ども会など各種団体の勉強会や、学校・職場での教育・研修など、気軽に利用してください。

皆さんの「知りたい」に答えます
「出前講座」を「注文」ください
市民協働課 ☎ 64・6009

■年末年始の業務ガイド

○…平常業務 ×…休館・休業 △…一部のみ/時間変更

施設	12月							1月					問い合わせ・備考
	25 火	26 水	27 木	28 金	29 土	30 日	31 月	1 火	2 水	3 木	4 金	5 土	
市役所	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	市役所（代表）☎ 53・1111 12月29日☎～1月3日☎の出生、死亡などの「戸籍の届け出」「火葬の予約」は、宿日直の職員が受け付けます
市立図書館	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	☎ 52・1042
温水プール	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△※	☎ 53・0450 ※1月5日☎は10時～18時まで
市民体育館	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	☎ 53・0085
総合運動場	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	☎ 58・0836
子育て支援センター	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	☎ 56・3386
食文化館	○	×	○	×	×	×	×	×	△※	△※	△※	△※	☎ 53・1000 ※1月2日☎～5日☎は10時～16時まで
濱の湯	○	○	○	○	○	○	○	△※	○	○	○	○	☎ 53・4126 ※1月1日☎は7時オープン
濱の四季	○	×	○	○	△※	×	×	×	△※	△※	×	○	☎ 53・0141 12月29日☎、1月2日☎、3日☎はランチ（11時～14時30分）のみ営業
道の駅「若狭おばま」	○	○	○	○	○	○	×	×	△※	○	○	○	☎ 56・3000 ※1月2日☎は10時～18時まで物販施設のみ営業（フード部門は休み）
まちの駅 旭座	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	☎ 52・2000
あいあいバス	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	北陸新幹線・総合交通推進室 ☎ 64・6067
ごみの収集	○	○	○	○	×	×	△※	×	×	×	○	×	環境衛生課 ☎ 64・6016 ※12月31日☎は、月曜収集地域の可燃ゴミに限り回収（施設への持ち込みはできません）
クリーンセンター	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	☎ 53・5550 受付時間は9時～16時まで
リサイクルプラザ	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	☎ 59・9000 受付時間は9時～16時まで 年内に事業所でリサイクル可能な資源ごみを持ち込む場合は12月28日☎までに環境衛生課の承認を受けてください。個人は不要です
し尿のくみ取り	年末は大変込み合いますので、12月10日☎までに予約してください											㈱アクアテック ☎ 64・5460	

「杉田玄白賞」これまでの歩み

杉田玄白賞は、平成14年度にスタート。本年の17回までに、北海道から沖縄まで全国各地から累計231件の応募があり、そのうち22人が表彰されています。

申請者や研究内容は多岐にわたり、大学教授や地域の食育活動団体、専門機関の研究者などから、郷土料理の継承、減塩などの食育活動、食品が体に及ぼす効果の研究など、毎年さまざまな取り組みが寄せられています。

また、申請者の多くは、紫綬褒章や各種学会などの表彰を受賞したり、研究の第一人者としてメディアに出演するなど、いずれも第一線で活躍している人たちであり、特に医学や食に関わる研究者の間で、「杉田玄白賞」は非常に注目度の高いものとなっています。

これまでの16回における、受賞者とその研究内容の一部を紹介します。



第1回(平成14年度)受賞
くろだるみこ
黒田留美子さん

受賞テーマ 『「高齢者ソフト食」の開発』

食べ物をかんだり飲み込んだりする力が弱くても、美味しく食べられる「高齢者ソフト食」を開発。平成26年に特許を取得し、同年に農林水産省から感謝状が贈呈されました

受賞テーマ 『栄養摂取と循環器系疾患の予防』

血管の病気(循環器系疾患)は、遺伝子が関係するものでも、食事によって遺伝子の支配を克服し予防可能であること、日本食が健康に大いに貢献していることを解明しました



第4回(平成17年度)受賞
こねけんじろう
郡健二郎さん

受賞テーマ 『尿路結石の発生機序解明と予防』

尿路結石が動脈硬化の類似疾患であることを発見。生活習慣病の1つとして捉え、食生活を改善することによって、予防が可能であることを示しました

受賞テーマ 『へしこの研究(血圧上昇抑制・脂質代謝改善)』

若狭の郷土料理である「へしこ」(青魚のぬか漬)に、血圧の上昇を抑制する効果や、脂質代謝を改善する作用があることを解明しました。当時の福井県立大学副学長



第13回(平成26年度)奨励賞受賞
つづきつとむ
都築毅さん

受賞テーマ 『伝統的日本食と健康長寿の研究』

1970年代～1980年代の伝統的日本食が健康長寿に最も効果的であることを明らかにしました。受賞翌年には日本テレビ系「世界一受けたい授業」に出演、同研究について解説しました

受賞テーマ 『生活習慣病の分子機構の解明と新しい治療戦略の開発について』

内臓に脂肪が蓄積されて起こる慢性炎症に焦点を当て、生活習慣病の分子機構の解明と、新しい治療戦略の開発に関する研究を推進。イギリスの学術誌「Nature」に複数の論文が掲載されています

第2回(平成15年度)受賞
やもりゆきお
家森幸男さん



第8回(平成21年度)受賞
あかはねよしあき
赤羽義章さん



第16回(平成29年度)受賞
おがわよしひろ
小川佳宏さん



 小川さんの記念講演「肥満は万病のもと」は、文化課でDVD(チャンネルOで放送)の貸し出しを行っています。肥満の判定方法や分類、なぜ肥満になるのか、正しいダイエット方法などについて、わかりやすく解説されていますので、ぜひご覧ください。



第17回「杉田玄白賞」の受賞者が決定!

■問い合わせ 文化課 ☎ 64・6034



すぎたげんぱく
杉田玄白は、小浜藩の蘭学医。日本最初の本格的な医学解剖書である「解體新書」を編さんし、日本の医学の進歩と近代文化の発展に大きく貢献しました。

玄白の残した養生訓「養生七不可」からは、食こそ医術の基本であるという「医食同源」の理念が見てとれます。

市では、郷土の偉人・杉田玄白の功績をたたえ、毎年、「食」に関するテーマに沿った進歩的な研究や取り組みを実施している人の中から、功績顕著な人に「杉田玄白賞」を贈り表彰しています。

対象となるテーマは、①「食と医療」、②「食と健康増進」、③「食育と地域活動」の3テーマ。

今年も全国各地から取り組みを募集したところ、3テーマ合わせて13件の応募がありました。

審査委員会(会長 須藤正克・福井大学特別顧問)による審査の結果、「杉田玄白賞」に山田正仁さん(石川県)が、「杉田玄白賞奨励賞」に平田昌弘さん(北海道/小浜市出身)が選ばれました。

12月15日④には、杉田玄白記念公立小浜病院(大手町)で、表彰式と、受賞者による記念講演会を実施し、私たちの身近な生活にも深く関わるその研究内容を、わかりやすく話していただきます。

杉田玄白賞



やまだまさひと
山田正仁さん
金沢大学大学院教授

研究内容 「食による認知症予防」を研究・推進!(テーマ①「食と医療」)

食品摂取の習慣と、認知機能の低下の関連性に注目。緑茶などの食品に含まれる成分が、アルツハイマー病による脳の変化を抑える作用があること、将来的な認知症の発病リスクを減少することを解明しました。

評価点

60歳以上の地域住民約500人を5年間、追跡調査を行うなど、地域に密着した基礎研究が高く評価されました。

記念講演

「認知症を知る、防ぐ、治す～「食」による認知症予防をめざして～
認知症の実態や最新情報、食品による予防法の開発を紹介します。

杉田玄白賞奨励賞



ひらたまさひろ
平田昌弘さん
帯広畜産大学教授

研究内容 世界の乳文化を研究!(テーマ③「食育と地域活動」)

単なる食料に留まらず、保存・加工技術や畜産業など、人類社会の発展を支えた乳文化を研究。世界で初めて乳文化の発達史をまとめ、「ユーラシア大陸における乳文化の一元二極化」仮説として提唱しました。

評価点

約25年間にわたり、アジアやヨーロッパなど世界各地を自らの足で訪ね歩き、乳文化に着目したユニークな調査・研究を行ってきたことが評価されました。

記念講演

「人とミルクの1万年～人類を支えてきた乳文化～」
食料の安定供給や、保存・加工技術や畜産業の発展など、人類の歴史における「革命」を起こしてきた乳文化の世界について紹介します。



第17回「杉田玄白賞」表彰式・記念講演会を開催します!

【と き】12月15日④ 13時～

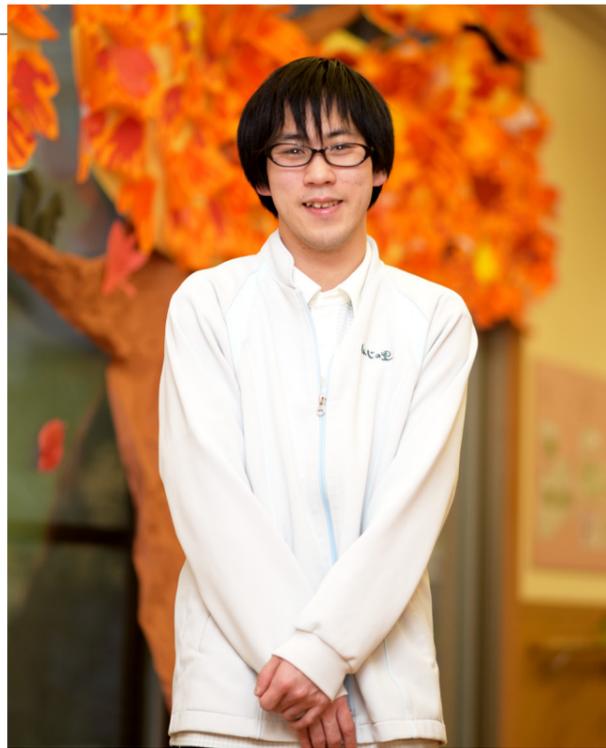
【料金】無料

【ところ】杉田玄白記念公立小浜病院9階(大手町) ※どなたでもご来場いただけます



介護福祉士として、施設利用者の実情に合わせた介助を行う山口さん。「幼いころから兄弟や親戚の面倒をみるのが好きで、将来は人の世話をする仕事をしたいと漠然と考えていた」と話し、「高校2年のときに部活動で体験した、介護施設へのボランティア活動がこの業界を志望する決め手になりました」と振り返ります。山口さんは、「利用者さんの笑顔と『ありがとう』と言ってもらえたときの達成感が何事にも代えがたいやらい」と語る一方で、「どうしたら相

充実した生活送る手助けしたい



勤務先 老人福祉施設 もみじの里
やまぐち じゅんや
山口 淳也 さん
(23 歳・遠敷四丁目)

手が喜び、心を開いてもらえるのかを常に考えている」と自らの課題に向き合いながら仕事に打ち込みます。「利用者の皆さんは、人生経験の豊かな人ばかり。会話ひとつでも勉強になることが多い」と語る山口さん。「今後も積極的なコミュニケーションを心掛けます」と意気込みます。目標を尋ねると、「いずれはケアマネジャー（介護支援専門員）の資格を取得し、皆さんの生活がより充実したものになるよう、手助けをしたいです」と笑顔で話してくれました。

きりり! 小浜人

相手の意識変化実感しやりがい

青年海外協力隊は、開発途上国の発展を支援することを目的に、「自分のスキルを現地の人々のために生かしたい」と望む人を派遣する事業です。堂脇さんは隊員として、平成28年から2年間、カンボジアの病院に赴任。看護師の知識・経験を生かし、職場環境の改善や感染対策について、現地のスタッフや患者の家族への教育に取り組みました。「医療廃棄物の厳重管理や、手洗いの徹底など、日本では当たり前のごとを教えることからスタートしました」

「赴任した当初は、多忙な相手のペーソをつかみ、意欲を引き出すのに苦労しました」と振り返る堂脇さん。それでも、共に生活する中で少しずつ信頼を築き、「最初は活動に懐疑的だった人も、やがて率先して協力してくれるようになりました」と、徐々にその成果が表れます。「あるスタッフが、『患者のために病院がきれいになるのがうれしい』と言ってくれたとき、活動の意義を実感し、私もうれしくなりました」と、満面の笑みで話してくれました。



青年海外協力隊員
どうわき ちえ さん
堂脇 千恵 さん
(36 歳・生守)

燃えろ! 青春! 部活道

全員が全力尽くせるチームに

10月に行われた若狭地区新人戦で優勝し、続く県大会でベスト4入りを果たすなど、好調な滑り出しをみせる小浜中学校男子バスケットボール部。キャプテンを務める濱本くんは、「県大会で自分たちの実力が確認できた。試合で見つけた課題の克服が今後の目標です」と気合を入れます。小学1年からミニバスチーム『サンロケッツ』に所属し、競技を続けてきた濱本くん。「練習を重ねた分だけうまくなり、上達するにつれ楽しさが増してくる」と競技の魅力を語ります。

部では、「応援とプレーで認められるチーム」を目指しており、濱本くんは、「全員ができることに全力を尽くすチームにしたい」と話し、練習では率先して周りに手本を示しています。部活動が休みの日にもバスケットボールに没頭する濱本くんは、「今後の目標を尋ねると、『次の大会でも県ベスト4以上の成績を収めること。個人では、県の選抜メンバーに選ばれ、都道府県対抗のジュニアオールスターに出場することです』と気負いのない笑顔で話してくれました。



男子バスケットボール部 キャプテン
はまもと いつき
濱本 一輝 くん
(小浜中学校2年生)

燃えろ! 青春! 部活道

「まず1勝」着実に歩み重ねたい

若狭東高校女子硬式テニス部には、2年生6人、1年生8人が所属。多くは高校からテニスを始めています。キャプテンを務める木橋さんも、テニスに取り組んだのは高校から。「今までやったことのない、新しいことに挑戦したいと思い入部しました」と、競技を始めたきっかけを語ります。初心者が多いながらも、互いに支え合って練習に取り組み、この秋行われた新人戦では、ダブルスで木橋さんのペアを含む3組がベスト16に進出。着実に練習の成果を挙げています。

率先してチームを引っ張り、「試合や練習で部員の成長が見えたとき、キャプテンとしてのやりがいを感じる」と語る木橋さんの姿に、顧問の松本先生も「もともとしっかり者だったが、キャプテンになってますます頼もしくなった」と太鼓判を押します。最後に、今後の目標を尋ねると、「まずは試合で1勝を挙げることに。小さな一歩ですが、みんなそこに向かって努力している。1つでも多く勝って結果を残したいです」と力強く答えてくれました。



女子硬式テニス部 キャプテン
きはし ほのか
木橋 穂乃果 さん
(若狭東高校2年生)

奥田縄の滝



【アクセス】
 小浜市奥田縄
 小浜ICから車で36分、
 さらに徒歩で約500m先
 【文と写真】
 地域おこし協力隊 ヤマダ



奥田縄区の最奥にある「奥田縄の滝」。その魅力を、江戸時代の国学者・伴信友は、「繰り返し見れどもあかず杉木ひく田縄の山の奥の滝水」と詠みました。

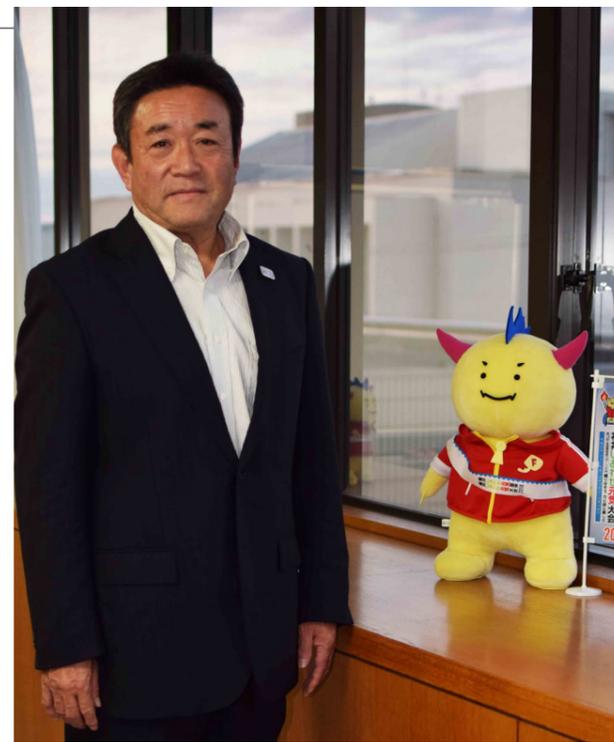
川沿いの道の終点には、この信友の歌が添えられた、滝への道のりを記す看板が設置されています。

看板によると、滝までは、沢沿いに進むルートと、尾根を通るルートの2種類。私は今回、尾根道ルートで滝へ向かうことにしました。

しかし、予想以上に険しい道のりなうえ、足元がサンダルで滑りやすく、途中で断念。山道を甘く見ていました。次に訪れるときは、バシッと全身アウトドアウェアで固めて、滝までたどり着きたいと思います。写真は滝へ向かう道の入口の様子です。

みんなで国体障スポ

支え合う力で今後も躍進を



福井県スポーツ協会 理事
 うえだ としひこ さん
上田 俊彦
 (67歳・遠敷1丁目)

県勢が天皇杯・皇后杯を共に獲得し、大躍進を遂げた福井しあわせ元気国体。上田さんは長年、県スポーツ協会の理事を務め、国体に携わってきました。

「控えの選手や家族、ボランティアや観客の応援など、スポットライトの陰にいる『裏方』の支えがあったからこそ、今回の結果につながった」と話す上田さん。会期中は台風などアクシデントにも見舞われる中、懸命に対応したボランティアの活躍に「触れずにはいられない」と、敬意と感謝を表します。「選手は裏方の支えを、裏方は選手への頑張りをお互いにできた。今回の国体で築いたものを大切に、今後も更なる躍進を」と、福井のスポーツの未来に期待を寄せています。

アート&カルチャー

親しまれる劇団であり続けたい

劇団久須夜は、文化会館の建設をきっかけに、昭和47年に若狭地方で初となるアマチュア演劇集団として設立。現在、市内外に住む約30人が所属し、郷土の偉人・伝説を題材にした舞台の公演を中心に市の総合文化祭の演出などを手掛けています。設立メンバーの一人で、主に道具の担当として会の発展に尽力してきた大島さん。「演劇は総合芸術です。照明や音響、美術などあらゆる担当が協力してひとつの舞台を創り上げています」と笑顔をみせます。



劇団久須夜 団員
 おおしま ひさお さん
大島 久男
 (82歳・貴船)

「劇中に他人を演じることで、自分を顧みることができ、人を思いやる気持ちが増える」と語る大島さん。「団員のみなが、活動を通して、自分の人生をより豊かなものにしてほしいですね」とメッセージを送ります。「これからも新しいものを取り入れながら、久須夜らしさを忘れずに、親しまれる劇団であり続けたいです」同劇団では、12月23日(土)に文化会館(大手町)で演劇『夢とつつに踊れ、玄白』を上演。入場無料。問い合わせは、文化会館 ☎53・9700まで。

健康 生活のつづら

肺がんの治療方法と
 その歴史

どんな治療をするの？

「肺がん」と聞いてどんなイメージを抱かれるでしょうか？2016年にがんで死亡した日本人は37万2986人で、肺がんは男性の1位、女性の2位、男女合計では1位の死亡数でした。大抵の場合、初期の肺がんは無症状であり、他疾患の治療中や集団検診で見つかることが多いです。症状を自覚した時点で発見されるものは、がんが進行し、離れた臓器への転移がみられる「進行肺がん」の場合が多いです。手術が可能な患者は、肺がん患者全体の約1/3で、初期の肺がんは手術や放射線治療の適応となりますが、手術ですべてのがん細胞を取り除くことができない進行肺がんは全身薬物療法、すなわち抗がん剤治療を行います。

肺がん治療の歴史

1948年、初めて抗がん剤治療が開始され、今日に至るまでさまざまな治療薬が開発されています。1970年代には、進行肺がんが診断されると6カ月未満の先行きしか期待できません。



杉田玄白記念 公立小浜病院
 ■問い合わせ ☎52・0990

内科
 塚尾 仁一 医師

定期的に検診を受けることが重要

一般的な症状としては、治りにくいせきや血たん、呼吸時のゼーゼー音(喘鳴)などがありますが、初期の肺がんは無症状であることが多いため、定期的に検診を受けることが重要です。公立小浜病院では、京都大学呼吸器内科医師の協力を受けながら、肺がんの診断・治療を行っています。2年以上胸部レントゲンを撮っていない人や心配な人は内科外来を受診し、一度画像検査を受けてみてください。

定期的な検診を受けることが重要

一般的な症状としては、治りにくいせきや血たん、呼吸時のゼーゼー音(喘鳴)などがありますが、初期の肺がんは無症状であることが多いため、定期的に検診を受けることが重要です。公立小浜病院では、京都大学呼吸器内科医師の協力を受けながら、肺がんの診断・治療を行っています。2年以上胸部レントゲンを撮っていない人や心配な人は内科外来を受診し、一度画像検査を受けてみてください。

■子育て情報



親子運動遊び※

とき：7日(金)・21日(金)
10時～11時
ところ：子育て支援センター
☎同 ☎56・3386
子どもと一緒に体を動かして遊びます。親子でのふれあいを楽しみましょう

ベビーキッチン※

とき：3日(月)
9時30分～11時30分
ところ：食文化館
☎子育て支援センター ☎56・3386
親子でクッキングを楽しみましょう

クリスマス会※

とき：5日(水)
10時～11時
ところ：今富公民館
☎子育て支援センター ☎56・3386
サンタクロースとのふれあいなどを楽しみましょう

誕生会※

とき：19日(水)
9時30分～11時30分
ところ：子育て支援センター
☎同 ☎56・3386
今月に誕生日を迎えるお子さんのお祝いを楽しみましょう

子育てワイワイ広場

とき：17日(月)
9時30分～12時
ところ：健康管理センター
☎同 ☎52・2222
未入園児の親子に2階和室を開放しています。交流の場としてどうぞ

母乳育児相談

とき：17日(月)
10時30分～11時30分
ところ：健康管理センター
☎同 ☎52・2222
助産師による母乳育児の相談です。体重、哺乳量の測定も可能です

スクスク元気っ子教室

とき：18日(火)
10時～10時30分受付
ところ：健康管理センター
☎同 ☎52・2222
離乳食の試食や相談、発育・発達、育児など子育て相談。身体計測も可能です

■体や心・生活の相談



エイズ・肝炎相談、検査

とき：3日(月)・17日(月)
9時～10時30分
ところ：若狭健康福祉センター
☎同 ☎52・1300
匿名で、エイズ・肝炎に関する検査や相談(月～金)を受けることができます

精神保健相談※

とき：4日(火)、18日(火)
9時30分～11時30分
ところ：若狭健康福祉センター
☎同 ☎52・1300
心の病気や、アルコール問題、認知症に関する相談に精神科医が応じます

こころの相談※

とき：毎週(水) 10時～16時
ところ：小浜市社会福祉協議会
☎同 ☎56・5800
とき：毎週(金) 12時～17時
ところ：つみきハウス
☎同 ☎53・1190
心の悩みを相談してください

心配ごと相談

とき：12日(水)
13時～16時
ところ：小浜市社会福祉協議会
☎同 ☎56・5802
介護など生活での困りごとの相談に応じます

人権相談

とき：5日(水)
13時～15時
ところ：働く婦人の家
☎法務局 ☎52・0238
悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に相談してください

カフェ・ぼ～れ

とき：13日(水)
13時30分～15時
ところ：花水木(鹿島)
☎坂上和代さん ☎090・5686・4147
認知症予防の活動や相談ができます ※参加費 100円

■法律や行政・その他の相談

相談名	開催日	時間	ところ	問い合わせ
弁護士無料相談※	4日(火)	13時30分～15時	働く婦人の家	福井弁護士会 ☎0776・23・5255
結婚相談	6日(水)、20日(水)	9時30分～11時30分	文化会館4階	子ども未来課 ☎64・6013
出張年金相談※	13日(水)、27日(水)	10時～12時、13時～15時	文化会館4階	敦賀年金事務所 ☎0770・23・9905
行政相談	18日(火)	13時30分～14時30分	市役所1階 101会議室	市民協働課 ☎64・6009
高齢者専門相談(法律)※	20日(木)	13時～16時	嶺南地域福祉相談・介護実習普及センター	同 ☎52・7832
法律相談(消費生活トラブル)※	27日(木)	14時～16時	嶺南消費生活センター	同 ☎52・7830

■今月の休館日

市立図書館
4日(火)・11日(火)・16日(日)・18日(火)・23日(日)・25日(火)・28日(金)～31日(月)

若狭図書学習センター
3日(月)・10日(月)・17日(月)・25日(火)・29日(土)～31日(月)
※20日(水)は2Fのみ休館

温水プール
3日(月)・10日(月)・17日(月)・26日(水)～31日(月)

市民サービスコーナー
16日(日)・23日(日)・24日(月)・29日(土)～31日(月)

※年始はP16の業務ガイドをご覧ください

■今月の休日当番医

2日(日)：★田中整形外科医院(千種一丁目) ☎52・6868
9日(日)：★山手医院(山手一丁目) ☎53・5511
16日(日)：いちせクリニック(南川町) ☎53・2415
23日(日)：中山クリニック(多田) ☎56・5588
24日(月)：★吉井医院(塩竈) ☎52・0028
30日(日)：★田中病院(遠敷10丁目) ☎56・5353
31日(日)：★にし内科クリニック(南川町) ☎53・2407

※★印のついた当番医の日は、小児患者は、杉田玄白記念公立小浜病院(大手町)で小児科医が休日診療を行います

■今月の窓口

1階窓口延長
毎週金曜日(祝日・年末年始を除く)、市役所1階の窓口(市民福祉課、高齢・障がい者元気支援課、子ども未来課、税務課、環境衛生課、会計課)では、執務時間を18時30分まで延長しています。

人の動き(11月1日現在)
・人口29,394人(前月比±0人)(前年同月比-405人)
男性14,423人
女性14,971人
世帯数11,983世帯
・異動 転入76人 転出64人
出生24人 死亡36人

au お得な情報をおとどけ！

facebook 「E-クーポンおぼま」で検索

twitter @aushopobama

auショップ小浜 ☎0800-7002298

今年もやります！地元学生限定！特別割引キャンペーン中！

小浜自動車学校

春からの新たな人生の飛躍へのお手伝い！

〒917-0023 小浜市府中 14-23
☎0120-52-0839

12月22日は 開催日:12/22

冬至 ゆず風呂開催!!

冬至にゆず湯に入ると風邪をひかないと言われてます。それは、柚子には身体を温める効果があり、強い香りが邪気を払うとされているからです。ゆず風呂に入り、今年の冬を元気に過ごしましょう！

小浜市川崎3-4 御食園若狭おぼま 食文化館内 ☎0770-53-4126

瓦 雨どい シャッター など

▼建物修繕のご相談は▼

JA若狭 生活部 生活課 ☎56-5024

安全と快適を生む環境づくり。ビル総合管理・警備保障システム

AIVIX 株式会社アイビックス

若狭支店 / 917-0241 小浜市遠敷7丁目112 TEL:0770-56-0266 FAX:0770-56-0268

安心と信頼 地元の石屋さん

お墓ディレクター(1級)在籍(日本石材産業協会登録第12-100024号)

有杉田石材店

第2・第4土曜と毎週日曜、祝祭日は休業しています。お電話での相談も承ります。小浜市小浜広峰55 ☎(0770)52-0748・FAX(0770)52-0853

ゴミ分別・収集日通知無料アプリ!

ごみサポ!

完全無料 分別検索 アラーム通知

スマホ全対応

自治体・学校教育機関向け(リサーチ)・データ 福井システムズ株式会社 若狭営業所 小浜市小浜清滝102 TEL:52-6360 URL:http://www.fukui-systems.co.jp/

編集後記

●今月は市内の農林漁業者をはじめとする多くの関係者の協力のもとで作成された「総合学習プログラム」の取り組みを特集 ▶地域の未来、子どもたちのために活動する講師や先生方から感じる湧き出るような熱い思い ▶大きなやりがいをもって取り組んでいる姿に触れ、私自身も大きな刺激を受けました(竹)

●スポーツの秋に芸術の秋と、何かと活動的な季節になりました ▶P11のフォトニュースに掲載した総合文化祭では、文化活動に情熱を注ぐ人々たちを取材 ▶晴れの舞台で見せる表情は充実していて、とてもまぶしく映ります ▶老若男女を問わず、打ち込めるものがあるのは素敵なことだと改めて感じました(池)



祖父母のつどい（内外海保育園・11月7日）

一緒に過ごす、かけがえのない時間。
泣いたり笑ったり、全力で生きているすぐそばで、
いつもあたたかく見守り、
大切なことをたくさん教えてくれる。
あなたはわたしの、わたしはあなたの特別な存在。

市内のイベント情報は
観光協会公式サイトから



公式Facebookで
地域の情報を発信中

